

～つなげる農業を！～

渡邊 真一さん（西予市（旧明浜町））  
葵さん



段畑みかん株式会社代表 1990 年生まれ  
元西予青年農業者連絡協議会会長  
フェイスブック 段畑みかん @danbatamikan0212

### ☆経営概況☆

西予市内の飲食店で働いていましたが、21歳の時に妻の祖父から「自分の跡を継ぐ者がいない。やってみないか。」と言われ22歳から柑橘経営を始めました。

柑橘 28 種類約6ha を経営しています。

### ☆ここがポイント☆

#### ■会社の立ち上げ

今年春に「段畑みかん」の名前で会社を設立しました。

販売促進・将来の雇用対策等に向け、考えた結果会社化しました。

#### ■喜びを持つ！

自分が栽培した農産物を消費者に提供し、「おいしかった」という評価が返ってきた時と、それが金額として見えてくるところ。自分より若い2人を雇用し農業を始めましたが、その子たちが日々みかんづくりの技術を習得し成長している姿を見るのが喜びになっています。

#### ■こだわった栽培！

出来るだけ農薬を使用しない栽培を行い、消費者の方へも安心していただける柑橘を提供出来るよう栽培している。また、管理の面でも夏場の農薬散布で体に負担等を掛けないためにも、体にやさしい管理を行っています。年間を通した柑橘出荷を目指し、現在28種類柑橘を栽培しています。

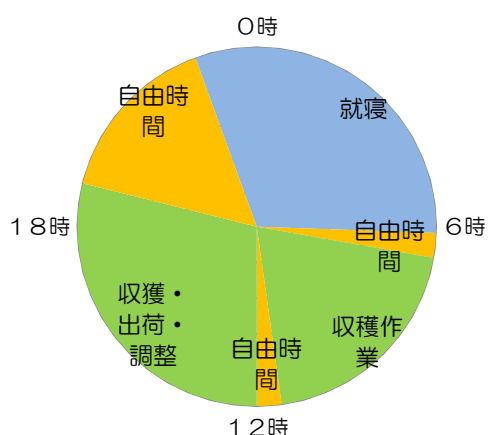


柑橘摘果作業風景



夫婦2人で仲良く作業

【一日のライフスタイル（一例）】



【普段の生活について】

飲食業をしていた時は、日々夜遅くまで仕事をしていたことで、人に会うのが辛くなってしまいました。

農業は時間の融通がきくため、繁忙期以外であれば近くの海岸に行き、趣味の釣りをのんびりすることが楽しみです。

休みも土日はどこに行っても人が多いため、月曜日を基本的に休みにして買い物や旅行などに出かけています。

【一週間のライフスタイル（一例）】

月	火	水	木	金	土	日
【繁忙期】						
← 収穫・出荷 →						
【普通期】						
← 休日 →	← 栽培管理 →					



食農教育



家族のみんな

☆これからの夢や目指すもの☆

いい畑があれば規模の拡大を図ること。春から秋までに収穫できる野菜の経営も将来的には考えていきたい。

祖父が元気なうちに、知識・技術を習得し、祖父を超える農業経営が出来たらと思っています。

☆メッセージ☆

農業を始めるためには地域にとけこみ、人と接する事で情報や技術を得ることが出来ます。まず地域に飛び込む気持ちが大切だと思います。

結婚し子供が出来ると、サラリーマンでは時間の都合がつかないこともありますが、ある程度時間の融通が利く職です。今サラリーマンの方、一緒に農業しませんか？